

ファンドの価値観～Common Values(コモン バリュース)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 「投資行動とパフォーマンス」で運用状況をチェック!
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P6 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています



コモンズ30ファンドは、最近、長期集中投資といわれる運用スタイルに分類されることが多くなりました。この運用スタイルには著名なウォーレン・バフェット氏も含まれますが、グローバルには英国のエジンバラや米国西海岸に、頑固に少数の企業に集中投資をするファンドマネジャーが多くいるそうです。こうしたファンドは、数銘柄への集中投資から40銘柄くらいへの投資が殆どで、平均的には20銘柄から30銘柄くらいが多いとのこと。また、銘柄の入れ替えは長期投資のファンドとはいえ、年間で1割から2割程度の銘柄入れ替えが平均的だそうです。当ファンドも組み入れ銘柄数が約30銘柄、これまでの年間の入れ替え銘柄数も1割強となっています。

さて、運用スタイルが同じでも銘柄選択の基準は各ファンドごとに違っているようです。長期の業績予想を徹底的に行って投資をするファンド、ビジネスモデルの強さにこだわるファンドなど千差万別ですが、例えば、バフェットは「信頼できるもの、そして10年、20年、50年経ってもみんなが欲しいと思うものをつくっていく事業なのか。これらが、私が投資判断するうえでの基準です。」と答えています。

当ファンドは、長期的に企業価値を上げていける源泉にこだわっています。社員がやる気になる人事制度

渋澤と伊井の「今月の想い」

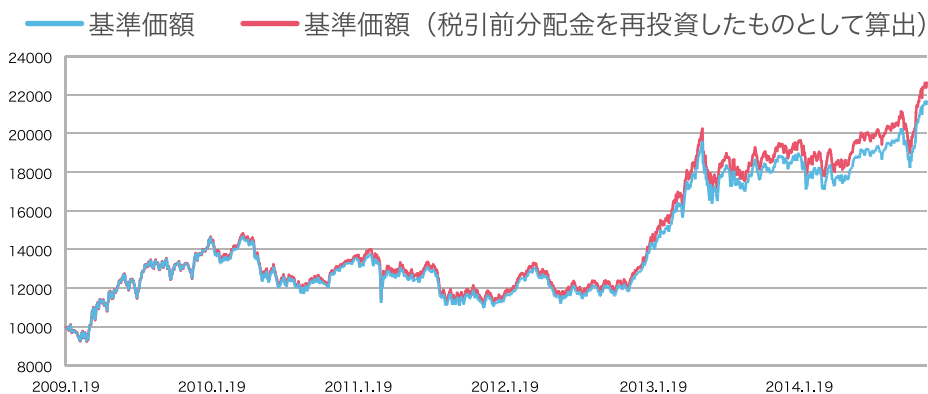
なのか、柔軟な組織力なのか、失敗から学ぶ企業理念なのか、企業によってその源泉はマチマチですが、コモンズでは、こうした財務データからは分からない部分を企業の「見えない価値」として、投資判断に活かしています。日本の大企業から中小企業までの平均寿命は23年程度とのデータがあります。これは企業の寿命というよりも事業の寿命＝事業サイクルだと考えています。こうしたサイクルを乗り越えていける底力のある企業を厳選しています。つまり、事業を取り巻く環境がどのように変化しても、それを吸収し企業として「進化」を続けられる“強い企業”が投資対象になっているのです。

コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井哲朗



※隔月で伊井、渋澤が執筆いたします。

基準価額の推移



ファンドのデータ

(2014年11月28日付)

基準価額	21,704円
純資産総額	5,478百万円
受益権総口数	2,524百万口

※純資産総額のグラフは7ページ参照

基準価額 (税引前分配金を再投資したものととして算出) の騰落率

(2014年11月28日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
7.39%	12.23%	18.81%	16.36%	96.47%	126.29%

直近5期分の分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)
120円	130円	0円	200円	200円

投資行動とパフォーマンス (組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります)

◎11月の組入銘柄 (組入銘柄数、新規買付銘柄・全売却銘柄の有無)

11月末の組入銘柄は、1銘柄増加して29銘柄となりました。30ファンド「投資委員会」において、運用部は前月に引き続き全売却候補1銘柄と新規買付候補2銘柄を提案しました。活発な議論の結果、新規買付候補である「日立製作所」の新規買付が承認されました。残る全売却候補1銘柄と新規買付候補1銘柄については継続審議となっています。

◎11月のポートフォリオの構成比 (株式組入比率)

11月末の株式組入比率は98.7%となりました。残り2%程度はキャッシュを持っています。月初から下旬までは95%前後で推移し、新規買付銘柄である「日立製作所」を買い付けた下旬以降は98%後半となっています。

◎11月の組入上位10社と投資行動

新規にトップ10に入った銘柄は、「ディスコ」、「クラレ」、「信越化学工業」、「東京エレクトロン」の4社です。主な投資行動としては、新規買付銘柄である「日立製作所」を3.3%買い付けたことに加えて、株価上昇によって組入比率3.3%以上となった銘柄を中心に一部売却するなどのトリミング(組入比率の調整)を行いました。

◎11月のファンド月間リターンと個別銘柄の騰落率

11月のファンド月間リターンは7.39%の上昇となりました。あくまでご参考ですが、同月のTOPIXは5.75%の上昇となっています。ファンドの月間リターンがTOPIXを上回った要因は、「楽天」、「東レ」、「ディスコ」などが20%以上大きく上昇したためです。なお月中で新規買付銘柄となった「日立製作所」を除く、11月末で投資している28銘柄の内、月次株価騰落率がプラスとなったのは23銘柄、マイナスとなったのは5銘柄です。

◎運用・調査体制について

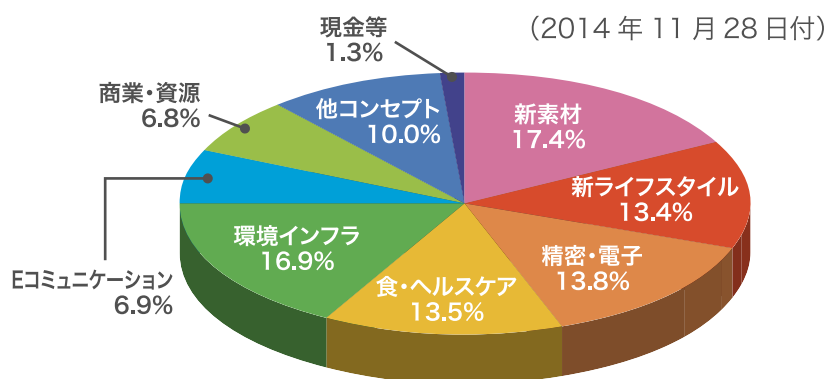
是非、8ページ目をご確認下さい。

運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

ポートフォリオの構成比 (マザーファンド)

	当月末	前月末比
株式	98.7%	+4.4%
現金等	1.3%	▲4.4%
構成銘柄	29社	+1社

未来コンセプト別構成比



※未来コンセプトは全10種類。詳細は8ページ参照

組入上位10銘柄

(2014年11月28日付)

銘柄名 [コード]	未来コンセプト	概要
東レ [3402]	新素材	レーヨンの生産から始まり、多角化しながら発展。繊維での縫製品事業や炭素繊維複合材料は顧客との強いコネクションを持ち、高い成長が期待されます。自前主義にはこだわらず、M&Aやアライアンスにも積極的。先端材料No.1企業目指し邁進しています。
ディスコ [6146]	精密・電子	半導体やLEDの製造に欠かせないグラインダーやダイサーなど製造しています。「誰が正しいかではなく、何が正しいか」などディスコバリューで、自社の経営体制も磨き続けています。
ダイキン工業 [6367]	環境インフラ	世界に誇る日本の省エネ技術、強い販売力、優れた商品力が競争力の源泉であり、アフターケアとメンテナンスを絡めた総合力も抜群です。
旭化成 [3407]	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業構成の転換により、収益性の向上を目指しています。先進的な開発に取り組む文化を持っており、人工腎臓やリチウム二次電池用セパレーターなどは世界トップクラスです。
SMC [6273]	精密・電子	工場の自動化に不可欠な空気圧機器で世界シェアトップです。フェスト(独)との世界2強で、新興国メーカーを寄せ付けません。自動車、電機、機械向けから、医療および食品関連でも成長しています。
楽天 [4755]	Eコミュニケーション	社内公用語の英語化、海外企業買収など、成長に向けた強い意欲が際立ちます。社員による店舗サポートが強みで、理念の共有、教育等の人的資産投資を積極的に行っています。
クラレ [3405]	新素材	製造技術が必要で、他社が真似し難い製品を作っています。液晶の偏光板に用いられるポパールフィルム、自動車用ガソリンタンクに用いられるエパールなどでは、圧倒的なシェアを誇ります。
信越化学工業 [4063]	新素材	収益に対しての執着心が強く、強いポジションを築いています。塩化ビニルなどの汎用品と、半導体ウエアなどの先端テクノロジーの双方で高いシェアを獲得しています。
ユニ・チャーム [8113]	食・ヘルスケア	これまで培ってきたマーケティング力を生かし、新興国ではトイレタリーで、先進国ではペットケアでの成長を目指しています。経営の仕組み化や、他社から学び継続的改善をおこなっていることは、強みの一つです。
東京エレクトロン [8035]	精密・電子	「医療や環境、新しい産業の未来を考えるとチップの将来は無限」と会長は確信し、商社から出発、今や世界トップの半導体製造であるアプライドマテリアルの背中まで迫っています。経営はクレドの心温まるメッセージでけん引。愚直で本質的な挑戦を続けています。

新規組入投資先

日立製作所

今月のピックアップ!

「日立製作所」を新規採用しました。同社の「マネジメント」、「ガバナンス」、「企業文化」を大いに評価しているからです。

日立製作所は、日本経済が停滞した2008年度に巨額赤字(7878億円の赤字)を出しました。当時トップの川村氏(現相談役)、中西氏(現会長兼CEO)の強力なリーダーシップで構造改革を進め、その精神は現在の中西一東原(現社長兼COO)体制にも受け継がれています。ガバナンスについては、取締役会のうち過半数を外国人を含む社外取締役にするなど日本企業のなかでも先行した体制がつけられています。

中長期的に、さらなる成長を目指す取り組みとして注目されるのが「ダイバーシティ」です。会社側は、将来のイノベーションを起こすにはダイバーシティが重要と考えています。処遇のグローバル統一基準を始めるなど、世界の優秀な人材が入りやすい仕組みづくりを急いでいます。同社は「インフラとITをつないで、世の中を便利にする」をモットーに、新興国などグローバルでの展開を加速しています。ダイバーシティが、新たな企業文化の構築を含め同社の成長にとって大きな武器になると考えています。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

企業との対話

◎2014年10月31日 ベネッセ2014年度中間決算説明会

企業との対話は、平時よりも危機が訪れているときこそ重要であり、危機時の対応でその企業の「見えない価値」もよく分かります。ベネッセホールディングスは、個人情報漏えい事件により訪れた危機に対し、“変革の加速”と“グループ成長のための戦略ポートフォリオ構築”を経営命題に掲げて抜本的な構造改革に取り組み始めました。当社としては、決して簡単ではないこの構造改革の進展をしっかりとフォローしていきます。

この間、コモন্ズの対話は、この事件発覚と同時に、構造改革と対話を企業側経営幹部に求め、お客さまからの声も届けました。厳しい声も、応援する温かい声も全て届けました。さらには、こどもトラストを利用している方々に、原田社長向けのご意見、メッセージを求め、その声を10月末の決算説明会の中で発言し、頂いたメッセージを原田社長に説明し、それに対する回答もその場で頂きました。

さて、こうした対話のひとつとして「美と資本主義」をテーマに、ベネッセさんの企業文化の表れでもある直島ツアーを2月28日から3月1日の1泊2日で計画中です。現地集合、現地解散になると思いますが、ご関心のある方は、是非、ご予約ください。詳細は、決まり次第、メールなどでお伝えしていきます。



◎2014年11月17日「企業との対話」ワークショップ 統合レポートを読み解く ～オムロン株式会社 エーザイ株式会社を迎えて～

コモন্ズ30ファンドが掲げる「対話」は、お客様と投資先企業の交流という目的のみならず、消費者であるお客様と企業が対話することで企業価値の創造につなげてもらうという期待も込めています。

昨年に続き2回目の開催となった「統合レポートを読み解く」セミナーは、オムロン、エーザイの2社を迎えワークショップを開催することが出来ました。

このセミナーの最大の特徴は、単に企業からレポートの紹介をいただくにとどまらず、参加者が実際にそのレポートを手に取り、様々な観点からレポートの感想を披露し合い、企業にその声を届けることにあります。

当日は8つの班に分かれて審査シートに沿いながらお客様同士が議論を重ねていただいたのですが、お互い初対面とは思えないほどの白熱ぶりで熱心にお話をされていた様子が印象的でした。

当日の様子は、弊社のFacebookや会長渋澤のブログでも紹介させていただいております。

Facebook:<https://www.facebook.com/media/set/?set=a.837158252972849.1073741840.188704644484883&type=3>

渋澤のブログ:<http://alt-talk.cocolog-nifty.com/alternative/2014/11/post-0d40-1.html>

ご協力くださった、オムロン株式会社、エーザイ株式会社、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました!



メディアに登場!

日付	掲載メディア	ニュース
11月2日	日経電子版	マネーブログ カリスマの直言に「消費増税ためらうな 景気腰折れ懸念少ない」と題し渋澤が寄稿しました
11月15日	テレビ東京	マネーの羅針盤「ブルベア羅針盤」に糸島が出演しました
11月26日	日経新聞	スクランブル「円安の恩恵これから 業績上振れ秘める輸出株」に糸島がコメントしました
11月30日	日経電子版	マネーブログカリスマの直言に「未来の有権者の声をいまの世代が代弁しよう」と題し渋澤が寄稿しました

今月のSEEDCap情報

◎11月27日東京で「コペルニク・フォーラム2014」が開催

11月27日東京で「コペルニク・フォーラム2014」が開催され、インドネシアを活動の拠点とする米国NPOコペルニク共同創設者兼CEOの中村俊裕さんより活動報告がありました。第4回社会起業家フォーラムの登壇者で、第4回コモンズSEEDCapの最終候補者でもある中村さんは、シンプルでもインパクトあるクリエイティブなテクノロジー製品を、途上国の最貧困層の人々に届けることができれば、人々の生活を劇的に改善することができる、世界はもっとよくなる、そう確信してコペルニクを設立し、新しいしくみ「オンラインマーケットプレイス」を構築しました。そして立ち上げ4年で、21か国22万人の人々に「貧困の解決策」を届けてきました。

同フォーラムではトークセッション「企業とNPOとのパートナーシップ」も行われ、参加企業による発展途上国でのプロジェクトの紹介もありました。その成功には現地の人々の生活環境、ニーズ、文化をよく知る現地で活動を続けるNPOとのパートナーシップの有効性が語られ、両者が組むことによって、今後益々より大きなインパクトを生み出す可能性があることが期待されます。コペルニクの「貧困を削減」する様々なチャレンジについて、世界をフィールドにどう課題と向き合い解決してきたかが、中村さんの著書「世界を巻き込む。」(ダイヤモンド社)にはとてもよく描かれており、お薦めの一冊です。

コモンズ社会起業家フォーラムのスピーチ

<http://www.common30.jp/fund30/entree.php>

コペルニクサイト<http://kopernik.info/ja>

◎ファンドレイジング・日本2015年開催のお知らせ!

毎年全国から1000人を超える参加者があるファンドレイジング・日本は、2015年も2月14日、15日東京・両国にて開催されます。100名を超える登壇者による52セッションから、ファンドレイジングに関する最新事例、世界の潮流、地域の資金循環、企業によるサービスなどについて学ぶことができます。弊社社長渋澤も登壇させていただくこの日本最大級のファンドレイジングのイベントでは、第6回コモンズSEEDCap応援先の村田早耶香さん(かものはしプロジェクト)をはじめ過去の受賞者、コモンズ社会起業家フォーラムOB・OGの方々も多くお話をされます。また、今年は日本と世界の寄付教育の事例が一挙に紹介されるシンポジウムも同時開催!お申込みは、2015年1月14日まで。詳細はこちらからどうぞ!

<http://jfra.jp/frj/2015/about.html> *コモンズ投信はファンドレイジング・日本2015のPRパートナーです。



セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名	日付	時間	場所	
はじめてのコモンズ～はじめて編～	12月11日(木)	14:00～16:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
	1月6日(火)	19:00～21:00		
	1月15日(木)	14:00～16:00		
はじめてのコモンズ～ファンド編～	12月6日(土)	13:00～15:00		
はじめてのコモンズ～投資ビギナーズ編～	12月19日(金)	19:00～20:30		
	1月21日(水)	10:30～12:00		
パパとママのためのこどもトラストセミナー	12月9日(火)	10:30～12:00		
	1月27日(火)			
コモンズ 30 ファンド、ザ・2020 ビジョン説明会	1月24日(土)	14:00～16:00		東京都中央区 (AP東京八重洲通り)
こどもトラストセミナーおかねの勉強シリーズ『かきくけコモンズ』	12月7日(日)	10:00～12:00		東京都世田谷区 (ウイズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
年末くつろぎ BAR	12月17日(水)	19:00～21:00	東京都千代田区 (オーバカナル紀尾井町店)	
くつろぎ BAR	1月21日(水)	18:00～20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)	
渋澤健 新著出版記念セミナー	12月5日(金)	19:00～21:00	兵庫県神戸市 (plug078)	
	12月8日(月)	19:00～20:30	東京都中央区(八重洲ブックセンター)	
コモンズ 30 塾アフリカセミナー～丸紅～	12月3日(水)	19:00～21:00	東京都千代田区(21Cクラブ)	
コモンズ 30 塾女性の活躍セミナー～セブン・アイ～	1月28日(水)	19:00～21:00	東京都千代田区(21Cクラブ)	
「ザ・2020ビジョン」運用報告&マーケット見通し	1月16日(金)	19:00～20:30	大阪府大阪市 (TKPガーデンシティ大阪梅田)	
	1月17日(土)	10:00～11:30		
	1月17日(土)	15:00～16:30	愛知県名古屋市 (TKP名古屋栄カンファレンスセンター)	
	1月23日(金)	10:00～11:30	東京都渋谷区 (TKP渋谷カンファレンスセンター)	
	1月23日(金)	19:00～20:30	東京都中央区 (TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)	
「ザ・2020ビジョン」1周年 & 糸島新著出版記念懇親会 (運用報告セミナー後に開催します)	1月16日(金)	20:30～21:30	大阪府大阪市 (TKPガーデンシティ大阪梅田)	
	1月17日(土)	16:30～17:30	愛知県名古屋市 (TKP名古屋栄カンファレンスセンター)	
	1月23日(金)	20:30～21:30	東京都中央区 (TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)	

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願いいたします。
<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時～午後5時受付)

お知らせ



「渋澤健 新著出版記念 つみたて&こどもトラストキャンペーン」

11/4(火)～12/30(火)まで、つみたて&こどもトラストキャンペーンを行います。

対象の方には素敵なプレゼントをご用意させていただいております。

詳細は弊社ウェブサイトか、こちらをご覧ください。

<http://www.common30.jp/pdf/news/201411-12campaign.pdf>

■ 今月のコモンズは!

みなさん、こんにちは。マーケティング部の横山です。

今週末(12月7日)、こどもトラストセミナー～おかねの勉強シリーズ～「かきくけコモンズ」という子供向けの新しいセミナーが始まります!5回のシリーズで、言語を身に付けるように、おかねとの付き合い方を楽しく一緒に学んでいこうというものです。

こどもたちが大人になる30年後の社会を金融の知識なしに渡っていくのは今よりもっと難しくなるでしょう。こどもたちに生きる力を授けるのは大人の責任。かくいう今の大人も金融の知識がほとんどなく、いざ必要なときに資産形成のための選択肢がなくて不自由をしているように思えます。

「かきくけコモンズ」が、こどもたちの(…そのうち大人も)、豊かに生きる力になるように育てていったらいいと思います。

コモンズ投信のこの取り組みに賛同して下さる強い味方も現れました。ウィズダムアカデミー田園調布自由が丘校で定期的開催していく予定です。詳細はこちら→<http://www.common30.jp/seminars/detail/74>

マーケティング部 横山 玲子

■ お客さまの声

セミナー参加者からコモンズへいただいたメッセージをご紹介します。

参加セミナー：はじめてのコモンズ～はじめて編～in 名古屋



投資についての基本的な話を聞きたくて参加しました。「資産づくり」の注意点がよくわかりました。

一度ちゃんと話を聞いてみたかったので参加しました。社長の言葉で話が聞けたことが良かったです。



参加セミナー：はじめてのコモンズ～ファンド編～in 名古屋



コモンズの投信にどれくらい積立てるか判断するために参加しました。特にコモンズ30ファンドとザ・2020ビジョンの違いがよく理解できました。

長期・集中投資の考え方はよく伝わりました。ユニ・チャーム、シスメックスの紹介が具体的で良かったです。



参加セミナー：渋澤健 出版記念セミナー「渋澤栄一 愛と勇気と資本主義」in静岡



日頃からシブサワメール等で先生のお考えに触れ、共感しているところですが、直接話を聞くことが出来て、ますます共感が深まりました。

参加セミナー：「企業との対話」ワークショップ ～統合レポートを読み解く～オムロン株式会社 エーザイ株式会社を迎えて～



ワークショップを通して、同じ投資家がどのように感じたか知ることができました。

統合レポートをひとつ作るにも、その後ろにある会社の理念・ポリシーとその実現化に向けた施策をどうとていくのかについて学ぶことができました。



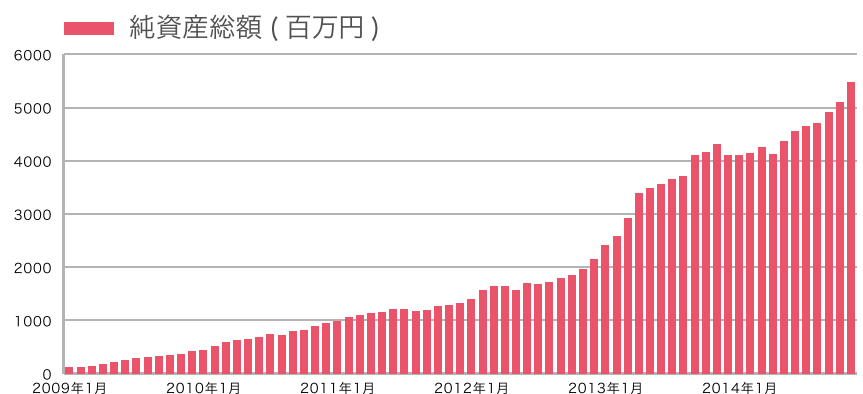
■ お客さまのデータ

(2014年11月28日付)

顧客数	4725人	(+81)
うち積立	2876人	(+45)

()内は前月比

■ 純資産総額の推移



コモンズ流投資判断

「投資委員会と運用部」

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	・投資委員会議長 ・10～20%の現金比率の決定
渋谷 健	取締役会長	・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%～4%) ・10%以下の現金比率の決定
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	・新規組入・全売却の投資委員会への提案
鎌田 聡	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	・新規組入・全売却の投資委員会への提案

「投資先選びのプロセス」



未来コンセプトについて

当ファンド独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
商業・資源	環境インフラ	代替エネルギー	新素材	未来移動体
精密・電子	食・ヘルスケア	新ライフスタイル	E-コミュニケーション	教育・娯楽

■ コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。
換金手数料	ありません。
運用管理費 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年 1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。 なお、運用実績における基準価額は、信託報酬控除後のものです。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の 0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

■ コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ お申込みメモ

信託設定日	平成21年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることがあります。)
収益分配	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■ コールセンター (受付時間/平日 9時~17時) 03-3221-8730	■ メール commons-call@commons30.jp
	<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。</p> <p>◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>	
<p>金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2061 号 加入協会 一般社団法人投資信託協会</p> <p>コモンズ投信株式会社 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階</p>		